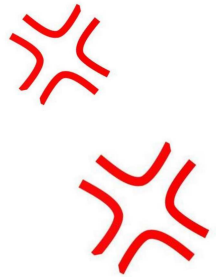
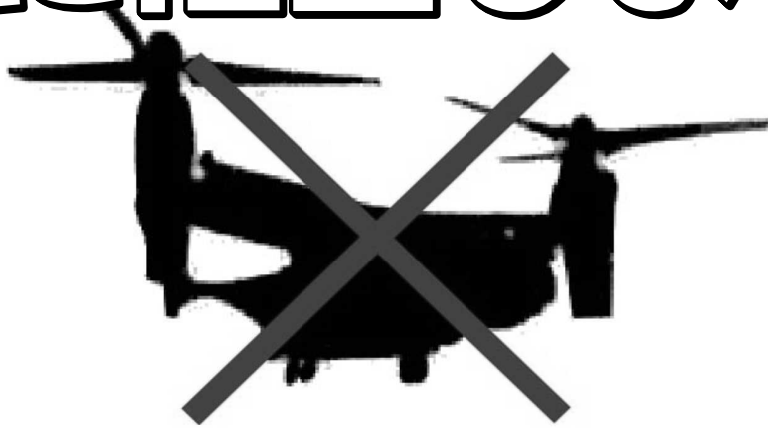


福島の怒り、反原発20万人決起とつながり

# オスプレイ配備を絶対に阻止しよう！



## NO OSPREY

本日の県民大会に集まれたすべてのみなさん！ 私たち全学連は、9月5日～6日、東京で定期全国大会を成功させ、沖縄の学生と全国大学の代表団がこの会場にかけています。また今日は、東京・国会前や岩国でもオスプレイ反対行動が行われ、首都圏の仲間や広島大の仲間が立ち上がっています。

今日は、口先だけの「安全宣言」でオスプレイ配備を強行しようとする日米両政府に対して、私たちの深い憤りと、強い強い決意を示す日です。沖縄の怒りを全国一全世界に発信しよう！ 今日を出発点に、配備を阻止するためのあらゆる行動をすべてのキャンパス、職場や街頭で巻き起こそう！

### 事故を二度とくり返してはならない

私たちがなぜオスプレイ配備を許せないのか。それは、オスプレイを配備すれば、必ず宮森小、沖国大のような墜落事故を引き起こすからです。

宮森小事故は、1959年6月30日、操縦不能になったジェット戦闘機が民家や校舎を直撃・炎上し、死者17名、重軽傷者210名を出す大惨事となりました。沖国大事故は、2004年8月13日、イラク出撃を急ぐ整備不良のヘリが沖国大校

舎を直撃・炎上し、奇跡的に死者は出なかったものの、校舎や周辺の住宅を破壊し、普天間の危険性を改めて示しました。こんな事故を絶対にくり返してはならない！ それは私たちが決して譲ることのできない思いです。

ところが国はどうでしょうか。森本敏防衛大臣は、大臣になる前は、オスプレイの危険性を強調し辺野古に海上基地を造らないといけなどと言いながら、大臣になったとたん「安全」と言い、2ヶ月で二度の墜落事故を目の前にしても「機体が事故の要因になったとは認められない」と居直っています。そもそも、普天間基地の危険性を強調し、辺野古移設を主張していた国が、いまやその危険な普天間基地にオスプレイを配備しようとしているのです。こんなデタラメは絶対に許してはなりません。

### オスプレイ配備阻止は、新たな戦争と日米安保をぶっ飛ばすたたかい

そもそも、オスプレイの目的は戦争です。

今この瞬間も、中国をにらみ、「島嶼奪還」を掲げた米海兵隊・自衛隊合同の上陸作戦訓練が沖縄～テニアン、グアムで行われています。その作戦プランは、すでにオスプレイを前提に組まれています。

**全学連**

全日本学生自治会総連合 (斎藤郁真委員長)

連絡先 TEL 03-3651-4861 mail\_cn001@zengakuren.jp



ブログ

今、アメリカのオバマ政権をアジアでの市場争奪戦と破滅的な侵略戦争にかりたてているのは、国内支配の危機であり、中東支配の崩壊です。野田政権も支配の危機にあえているからこそ必死にこれに競合し、「動的防衛協力」を掲げて激しく戦争国家へと突き進んでいます。オスプレイは、オスプレイ基地として計画された辺野古新基地建設とともに、この新たな軍事戦略＝対中国・北朝鮮侵略戦争計画の要をなしているのです。

だから、オスプレイ配備をめぐる闘いは、沖縄（一日本列島）をこの戦争の基地にするのかどうかをかけた闘いであり、再びのアジア侵略＝世界戦争へと行き着いた日米帝国主義に今度こそ私たちの手で断を下す闘いです。

## 「領土」を使った分断を許すな

「領土問題」を使った排外主義とナショナリズムも絶対に許してはなりません。これは、民衆の怒りに迫りつめられた国が、人々の怒りを外にそらし、戦争にかりたてようという攻撃です。とりわけ、「中国から尖閣・日本を防衛するためにオスプレイが必要」というような発言がくり返されているように、これは沖縄の闘いを分断し、つぶすための攻撃です。「尖閣諸島や竹島は日本固有の領土」と言いますが、ちょっと考えればわかるように、どちらも侵略戦争で略奪した土地です。

そもそも、こんな国が私たちの守るべき国でしょうか。この国こそ、沖縄や福島の豊かな大地を奪い、一握りの大資本の利権のために人々の命や生活を切り捨てている張本人ではないですか。守るべきはこんな国ではなく、福島や沖縄の子どもの命であり、未来です。そして、世界中で生きるために立ち上がった人々との連帯です。

労働者民衆に国境はありません。私たちの取るべき立場は、国境による分断をのりこえ、各国で闘う仲間とともに世界を根本から変革していくことです。

## 福島の怒りとともに野田政権を倒そう

「こんなことを引き起こして事故の責任もとらない政府・東電、そして分断に加担する大学も許せません。自分の受けた苦しみを増やしたくない。だから原発は今すぐ全部なくしたい」（福島大2年生）



3・11大震災と原発事故で、時代は一変しました。この国の腐敗・癒着の深さが明らかになり、福島のお母さんや学生、労働者を先頭に「子どもにこんな社会を渡せない」「この国を変えてやる」という思いが、かつてない人々を行動に突き動かしています。最大20万人が集まった毎週金曜日の首相官邸行動は、今なおとどまるところを知らず、霞が関を揺るがし続けています。

森本防衛大臣が「原発は抑止的機能」と主張していることが報じられました（就任前1月の講演会）。日本が核戦争をするために原発再稼働は必要だ、福島の人々は死ぬということです。オスプレイとまったく同じです。

福島の怒りと沖縄の怒りは同じです。福島の怒りを先頭とする反原発100万人のうねりとつながろう！ 基地強化と核武装、戦争へと突き進む野田政権をたおそう！

## 未来を生きる学生こそ闘いの先頭に

学生にとって、基地とは生まれたときからあるものであり、身近に基地で働く人もおり、それは「仕方がない現実」「変わらない現実」と思われてきました。しかし、オスプレイ配備は、こうした意識を一変させ、いまや反原発のうねりとともに学生・若者を行動に突き動かしています。沖縄大学では、学生有志がオスプレイ配備の是非を問うシール投票を行って、キャンパスぐるみの闘いをつくり出しました。京都大学では、学生有志が「放射能は安全」という御用学者を弾劾し、そうした学生が中心になって、3000票の投票をもって学生自治会を再建しました。学生が立ち上がったとき、大学全体、社会全体が動きます。学生は今こそキャンパスから立ち上がり、反基地、反原発の闘いの先頭に立とう。

基地も原発もいらない！ 基地の中から立ち上がっている全駐労の労働者とともに、未来を生きる学生こそが歴史を変える最先頭に立とう！ オスプレイ配備、辺野古新基地建設を阻止し、日米韓＝世界の闘う労働組合・学生・市民が大結集する11・4日比谷集会に集まろう！

新自由主義とたたかう労働組合の全国ネットワークを！  
国鉄1047名解雇撤回！ 外注化阻止・非正規職撤廃！  
反原発・反失業をたたかう国際統一行動を！

### 11・4全国労働者総決起集会

とき 11月4日(日)正午

ところ 東京・日比谷野外音楽堂

集会後、デモ行進

<よびかけ>

全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部

全国金属機械労働組合港合同

国鉄千葉動力車労働組合

国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動

[http://www.geocities.jp/nov\\_rally/](http://www.geocities.jp/nov_rally/)

### 9・30沖縄労働者集会

とき 9月30日(日)午後2時開会

ところ J A真和志支店2階会議室(那覇市寄宮3-10-1)

主催 9・30労働者集会実行委員会